

## 地域の統括役 育成に支援を

青森県社会教育委  
行政向けに提言

青森県社会教育委員の会議(議長・茂木典子八戸学院大短期大学部教授)は、地域コミュニティ形成に向けた行政と民間の連携・協働の在り方について報告書をまとめ、17日、県教委の和嶋延寿教育長に提出した。地域の統括的なコーディネーターの育成支援など行政が取り組むべき4項目を提言した。



同会議は、人口減少下での地域コミュニティの在り方をテーマに、2016年12月から計10回の会合を開催して内容を協議。併せて八戸、十和田、青森3市

で、活発に連携や協働する団体や学校を対象とし、約2年間にわたる聞き取り調査を行った。

調査結果を踏まえ、提言にはコーディネーター育成のほか、▽拠点づくりの支援▽地域活動に取り組んでいる民間団体をつなぐネットワークづくりの支援▽民間団体の活動を支援するための情報提供―を挙げた。

(五十嵐美咲)

和嶋延寿教育長(右)に報告書を提出する茂木典子議長

17日、青森県教育庁